

日時 2013年10月6日(日) 10:00~14:30
天候：晴れ 真夏日 (30.3℃ 平年 24.5℃)

活動場所 ぐらしの森 大坂池周辺

作業 大坂池周辺の郷土種子苗木植樹域の草刈り、苗木活着状況実態調査把握

集合場所 里山の家

参加者 会員 25名, 子供 2名, 一般参加 1名 合計 29名

○今月からは夏時間改め平常の10時~15時へ。午前中はともかく昼食後の作業は相当蒸し暑く汗も引かぬ悪条件。それもそのはず、翌朝の新聞によれば名古屋は平年より6度も高い真夏日。今年87日目の夏日であった由。

○小笠原リーダーから今日の作業の概略説明、滝川代表が市のNPO研修生松永さんを紹介、森づくり講座の開催、ザリガニ釣り大会などのイベント案内を行いました。

○苗木回りを除草するのが本日の仕事、ミーティングの後思い思いに散らばって鎌やハサミで苗木を切らぬよう注意し作業を開始しました。マメ科の植物の蔓にがんじがらめの苗木も根気よく取りほぐすとシャンと立ち直り、人助けならぬ木助けをして良い気分です。

○雑草と共にあわれ刈り取られた苗木もあったやに聞きますが、作業終了時には活着した苗木の数が数えられるほどになりました。郷土種子を活用し名古屋の緑化を図る試みとして本年3月16日に植樹した506本の苗木の内7割に当たる349本が活着していたことが判明しました。



研修中の松永さん
もさつそうと登場



今日の現場は苗木と雑草が混沌です



ススキの穂は出ましたが秋らしくない風情です



おしゃれなジョロウグモや草陰のクビキリギスが優雅に見えます

